

TVドラマ・劇場公開映画

はちきんちゃんといごっそう

(仮題)

～酔中八策～

高知の男は、頑固者、気骨がある男性を指す「いごっそう」
そして元気で男勝りな女を指す「はちきん」
土佐の男も女も豪快で一本気
土佐の愉快的仲間たちが繰り広げるアットホームな物語・・・
高知県のキャッチコピー『高知はひとつの大家族やき』
をテーマにオール高知で作る高知の映画が起動します！！



制作



FUTURE SCREEN
フューチャースクリーン株式会社



はじめに

高知県は・・・

豊かな森林と青い海の国です。

北は四国山地で愛媛県、徳島県に接し、南は太平洋に面して扇状に突き出しています。太平洋を臨む海岸線は長く、西部はリアス式海岸、東部は隆起海岸で平坦な砂浜が続いています。自然が、土佐特有の風土をつくりあげています。

高知県民は・・・

県民性を簡単に言うと、「酒を酌み交わせば誰とでもすぐ親しくなれる」「とにかく心が温かくて、誰にでも親切」といった特徴があります。また、エネルギーでパワフルな”よさこい祭り”に高知県民の元気さが表れています。なかでも、活発な女性を表す”はちきん”という土佐弁があるくらい、高知県は特に女性が元気です。

高知県が抱える問題点・・・

一方で、時代の大きな流れでもある人口減少と高齢化、それに伴う経済の縮み、南海トラフ地震をはじめとする災害への備えなど、たくさんの課題を抱えています。

内閣府の高齢社会白書によれば、令和3年の高知県の総人口における65歳以上人口の割合（高齢化率）は全国平均の28.8%を上回る**35.8%**となっており、既に県民の3人に1人が65歳以上の高齢者となっています。

高知県の高齢化率は今後も伸び続け、内閣府の予想によれば令和27年（2045年）の高齢化率は**42.7%**と非常に高い数値を示しています。

～日本第2位！高齢化率35.8%の『高知家』で考える～

土佐藩士の**坂本竜馬**は尊皇倒幕の勢いが強まる中、船中で新しい政治の方針をまとめました。それが、『**船中八策**』です。

土佐人は、酒を飲みながら語り合うのが大好き。

この、高知県の抱えている現在の問題を解決するため発案をしていきます。

それが『**酔中八策**』

本映画は・・・

高知県のキャッチフレーズ

『高知県は、ひとつの大家族やき。』をテーマに企画します。

Story

東京から大学の卒業旅行に高知を訪れた小金井 桜子（21）不注意で、財布を無くしてしまう。

途方に暮れて高知城の大手門を歩いている。

その脇の公園では、地元の年配の数人の男性達が将棋を指している。

行く当てもない桜子は、その将棋を眺めてた。

一人の男性（梅崎）が「将棋を指さないか？」と誘うと桜子は「勝ったらご飯をおごってくれるなら・・・」

二人の勝負が始まる。

桜子の勝利！梅崎は、「将棋を習っていたのか？」と訊ねると「ゲームで遊んでいただけ」と・・・

負けてしまったので、仕方なく知り合いの店（竜馬）に連れて行き食事を振る舞う。

梅崎は「これから先どうするんだ？」と訊ねると「自分で働いて旅行を続ける」との返事に竜馬のマスターに雇ってやれと・・・

× × ×

毎日の様に店に来る常連客が働き出した桜子に酒を飲んで屁理屈を言い出す面々。

Z世代の桜子は、常連客のおじさん達と論破になる。

理路整然と諭す桜子に負けてしまう面々。

常連客は桜子を見て「はちきんやね」と言い出す。

桜子は、何を言っているのか理解できないが、時間が経つにつれ桜子は居心地が良い場所とここに通う「いごっそう」達に好意を抱きだす。

土佐のいごっそうとはちきんは、お世話が大好き。

東京から来た桜子に、土佐の文化を紹介する。

× × ×

そんな時、桜子は何故高知に来たのか？話し出す。

常連客は、桜子の為にどう動くのか・・・

そして、桜子は自分の将来に向き合いながら何を感じるのか？

高知県が抱える少子高齢化と県外からのIターンUターンの推進を土佐のいごっそうとはちきん達が発案します。

現代社会での若者の悩みと年配の方が抱える問題をコミカルに描く作品です。

南国土佐の美しい風景と土佐人の人柄だからこそ表現出来る作品です。

【イメージキャスト】

※現時点でのイメージキャストで決定ではありません。



★小金井桜子（東京の大学四年生）
※オーディションで決定

★梅崎役



西岡徳馬（にしおかとくま）

1946年10月5日（77歳）
神奈川県横浜市 出身
175cm

★鶴代役



かとうかず子

★菊枝役



まひろ玲希

★猪野役



大ちゃん（芸人）

★松井役

★鹿内役

★笹本役



鎌倉太郎

★料亭・女将役



大家由祐子

★桜子と出会う夫婦役



優妃



福山聖二

【ロケ地候補】



桂浜



桂浜・龍馬像



龍馬記念館



高知城



高知城大手門・公園



日曜市



高知市アーケード



鏡川



よさこい踊り



JR高知駅



鏡川



鏡川・みどりの広場

高知県下をPR出来る場所を紹介

Staff

企画・脚本・エクゼクティブプロデューサー

國吉卓爾（高知在住）

日本シナリオ作家協会会員

監督 岡田 主（高知県出身）（協）日本映画監督協会・会員
高知県観光特使 フューチャースクリーン（株）代表取締役

制作 フューチャースクリーン株式会社（本社・高知市）

撮影・録音・照明 協力 高知関連制作プロダクション

協賛協力：高知県・高知市・いの町・RKC高知放送・高知新聞社・その他企業